



令和5年度 越前市王子保小学校スクールプラン

越前市教育振興ビジョン
人間力を高める教育の充実

学校教育目標 進んで学び、自分によさに気づき、互いを認め合う児童の育成

校訓
春風接人

めざす子ども像

- ・進んで学び、話し合いを通して自分の考えを深める子 (知)
- ・思いやりの心を育み、仲良く助け合う子 (徳)
- ・元気な心と体を持ち、大いに活動できる子 (体)

保護者・地域の願い

- ・自分で考えて行動し、責任の持てる子
- ・粘り強く自信を持って最後までやりぬく子
- ・明るく朗らかで進んで働く子

重点目標

わかる・深まる授業(確かな学力)

- 学習意欲を継続させる授業づくり
- 読書教育の推進

豊かな人間性(個性と社会性の伸長)

- 自尊感情や自己有用感の向上
- ポジティブで温かい風土の醸成

健やかな心と体(夢や目標の礎)

- 心身ともに健康的な生活習慣の定着
- 困難を乗り越える力の育成

信頼される学校(家庭・地域との連携)

- 地域と進める体験学習
- 開かれた学校づくり

具体的な取組

- ・本時や単元の目標を児童に明示
- ・ねらいに応じたICT活用(視覚化・焦点化・共有化)
- ・見る・聞く・話す・書く等のメリハリのある授業
- ・児童が自分で考え方判断する場面の設定
- ・学びを実感できる振り返りや教師の見取り
- ・児童の学びに視点をおいた相互授業参観
- ・朝読書、親子読書、読み聞かせ、ブックトーク等

- ・互いのよさや頑張りを認め合える場面の設定
(協働的な活動や帰りの会の工夫…笑顔で下校
ほめほめシャワー、きらりんタイム、感謝日記 等)
- ・道徳教育と人権教育の充実
(縦割り班活動・ハートの樹・福祉体験活動等)
- ・児童会・委員会・学級会活動の活性化
(行事や集会等の企画運営や課題改善活動等)

- ・丁寧な健康観察と「やるキングタイム」の励行
- ・レジリエンス教育の推進
(ストレス対処法や、見方考え方を広げる活動)
- ・困り感のある児童への即日対応。
(チームで対応。必要に応じて外部機関と連携)
- ・キャリア教育の推進
(夢先生・ようこそ先輩・本物に触れる体験学習)

- ・地域に誇りや愛着を感じる体験活動
(ふるさと探検隊、地域人材を活用した「や
あしき」体験学習・餅米作り体験学習等)
- ・保幼小中連携(子どもや職員の異校種間交流)
- ・保護者が授業や行事を参観する機会の確保
- ・お便りやHPに、児童の学び(一言感想)を掲載
- ・PTAとの連携(日野山親子登山、餅つき会 等)

- ・「授業がわかる」「授業に主体的に取り組んでいる」と答える児童 各85%
- ・ICTの活用や話し合いを通して、考えが深まったと答える児童 80%

- ・自分のよさや、ほかの人のよさに気づくことができたと答える児童 85%
- ・学校・家庭・地域で、挨拶や返事、感謝の言葉等が自然に言えるようになった児童 80%

- ・失敗したり嫌になったりしても、前向きに頑張ったと答える児童 85%
- ・困ったときに相談できる人がいると答える児童 80%

- ・地域について学び、地域を大切に思うようになつたと答える児童 80%
- ・学校公開や、お便り・HPを見たりして、学校の様子がよくわかると答える保護者 80%

業務改善のための取組

- ・下校時刻を早めた後の、効果的な活用に関する教職員の意識向上を図る。(個別指導・教材研究・OJTの時間 等)
- ・業務の立て込む時期(学期初め・学期末等)は時程を工夫し、教職員が余裕をもって児童に対応できるようにする。
- ・デジタルシステムを活用して、事務処理等の効率化と、自作教材等の共有化を図る。